

「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」

第15回 埼玉労働局長（代田雅彦）の企業トップ訪問

平成25年11月8日、川口信用金庫の日下理事長をお訪ねしました。



〈訪問企業プロフィール〉

川口信用金庫（会長 山口 泰男、理事長 日下 義章）

川口市栄町3-9-3

信用金庫法に基づく金融業

労働者数 755名（うち女性281名）※平成25年9月末現在

埼玉県多様な働き方実践企業（ゴールド）認定（平成24年7月）

第3回埼玉県あったか子育て企業賞奨励賞（平成21年11月）

〈訪問のあらまし〉

平成25年11月8日、川口信用金庫に、理事長日下義章氏をお訪ねしました。常勤理事の塚田淳一氏にもご同席いただきました。

今年度創業90周年を迎える同金庫では、「堅実公正な経営に徹し、地域社会の繁栄に奉仕する」を基本理念として、地域で何ができるかを常に考えているそうです。「地元大学や高校からの採用、つまり地元出身者がほとんどであり、地元に貢献したいと意欲を持って応募してくる学生が多くを占めています。その中でも女性の力を活かしてい

きたいと考えています。」

「女性の社会進出やコミュニケーション能力の高さなどから、ポジティブ・アクションの取組が必要と判断し、4つの取組を行っています。」と日下理事長。

「一つ目は渉外業務への女性の登用。具体的には、平成7年から年金アドバイザーとして営業店に女性職員を配置し、男性同様に外訪活動をさせるようにしました。課長代理や係長相当が中心で、営業店の課長になる前に渉外力などの実力をつけてもらうことが狙いです。希望があれば、できる限り優先して配置しています。」

これまでに、延べ143人の女性を年金アドバイザーに任命し、今は44店舗全てに配置されているそうです。「年金アドバイザーは、個人のお客様の様々なニーズにこたえるために年金の知識の他にも預金、融資などの知識も求められるので、年金アドバイザーの経験を活かして活躍する女性は着実に増えつつあります。」とのことでした。

「二つ目は、女性職員の職域の拡大です。女性は預金、男性は融資・渉外に偏っていましたが、融資・渉外の女性も増やしてきました。」

「三つ目は、女性管理職の育成です。現在、残念ながら副支店長以上の女性はいないのですが、営業店課長17人をはじめとして、係長以上の役付き者のうち約34%は女性です。近い将来の副支店長誕生に向けて育成しており、さらには女性支店長も期待しています。」と日下理事長。

代田局長が「最初に登用される人は、過去の例がないということ。本人にがんばってもらいつつ、金庫もしっかりフォローすることが必要ですね。」と申し上げたところ、「ただ抜擢するのではなく、経験を積ませてから登用する予定です。キャリアを積みれば自分もなれるという体制、雰囲気をつくりたい。そうやって裾野を広げていきたいですね。」ということでした。

さらに、日下理事長は続けます。「四つ目は、育児休業等の制度の充実です。昭和60年頃から育児休業取得者が始まる、ここ10年は常時10人から20人の休業者がいます。金庫の使命を果たすためには地域とのつながりが不可欠です。それには人とし



てのつながりが必要で、キャリアを積んで地域のことや、金庫のことを良く知っている職員に長く勤めてもらうことが不可欠です。」

代田局長も、「実際に育児休業など利用した人を見て、育児などでやめなくてよいと実感できる場所はありますね。仕組みを作るだけではなく、当たり前利用できる雰囲気ができる、意欲的に働き続けることができますね。」と申しあげました。

金庫では毎年新卒者を30～40人採用していますが、事前リサーチを確実に行ってくる優秀な女子学生が多く、採用も女性の方が多いそうです。「採用実績や会社の姿勢をきちんと調べた上で応募してくる学生は、長く働き続ける意欲があるということ。そういうところも見て、もっと女性を活用していきたい。」とのことでした。

今後の課題もお伺いしてみました。「今のところは選抜か本人の希望により女性の登用をしていますが、今後、通常の配置転換で女性を融資や渉外につけたとき、本人の意に沿わず退職する者が出るのではないかと心配しています。しかし、平成7年の年金アドバイザー設置以降、一步一步積み重ねてこれまで143人登用してきました。これからも実績を積み重ねていきたいと考えています。」とのことです。

地域とのつながりは人とのつながりであるとの考えから女性の活用に力を入れた結果、女性が長く金庫のために働くことができ、さらに地域のために働きたい女性の獲得につながっているという好循環が生まれています。

近い将来に女性の支店長が誕生し、今後さらに仕事と家庭を両立しながら地域と職場に貢献する女性が増えていくことを期待して訪問を終えました。

